

クリーンテック株式ファンド (資産成長型) (愛称：みらい Earth S 成長型)

運用報告書(全体版) 第 1 期

(決算日 2020年11月11日)

(作成対象期間 2020年7月31日～2020年11月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	約9年9カ月間（2020年7月31日～2030年5月10日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. アクサIMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）の受益証券 ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券組入上限比率 無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

設定以来の運用実績

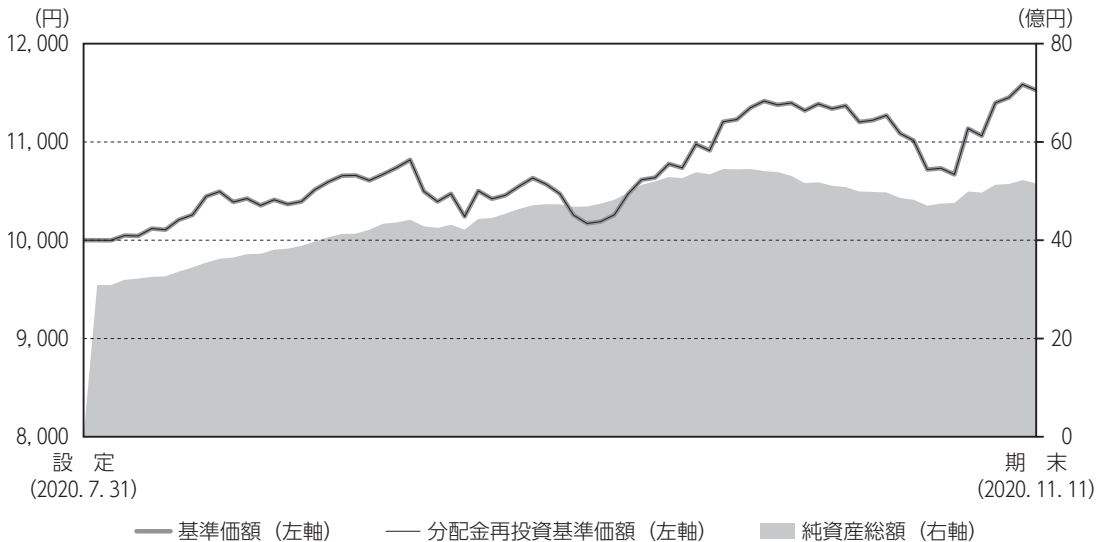
決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率			
1 期末 (2020年11月11日)	円 11, 527	円 0	% 15. 3	% —	% 99. 3	百万円 5, 156

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：11,527円（分配金0円）

騰落率：15.3%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、主として米国と欧州を中心に保有銘柄の株価が全般的に上昇したことなどがプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

クリーンテック株式ファンド（資産成長型）

年 月 日	基 準	価 額	公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率		
(期首) 2020年 7 月31日	円	%	%	%
	10,000	—	—	—
7 月末	10,000	0.0	—	—
8 月末	10,608	6.1	—	95.4
9 月末	10,615	6.2	—	96.5
10月末	10,732	7.3	—	98.1
(期末) 2020年11月11日	11,527	15.3	—	99.3

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 7. 31 ~ 2020. 11. 11)

■グローバル株式市況

グローバル株式市場は上昇しました。

グローバル株式市場は、当作成期首から2020年10月にかけて、変動が大きくなりました。米国の追加景気対策への期待感や良好な経済指標の発表などが支援材料になった一方で、これまでの株価上昇による高値警戒感や欧州などで新型コロナウイルスの感染が再拡大したことなどが懸念材料となりました。その後は、米国大統領選挙の結果が明らかになるに連れて上昇基調で推移しました。

■為替相場（米ドル／円、ユーロ／円）

米ドル円相場、ユーロ円相場はおおむね横ばいでした。

米ドル円相場は、米国の金融緩和が長期化するとの思惑や新型コロナウイルスの感染再拡大に対する懸念などが下落（円高）要因でしたが、ワクチン開発への期待感などは上昇（円安）要因となりました。

ユーロ円相場は、欧州圏での新型コロナウイルスの感染再拡大による景気減速懸念や追加緩和観測の高まりなどが下落要因でしたが、ワクチン開発への期待感などは上昇要因となりました。

ポートフォリオについて

(2020. 7. 31 ~ 2020. 11. 11)

■当ファンド

当ファンドは、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）およびダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期の運用にあたっては、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）への投資比率を高位に維持しました。

※クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）：アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。

「地球温暖化対策」ではアイルランドの建築資材会社キングスパン・グループ、「環境汚染防止」では英国の水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」ではカナダの廃棄物処理業者ウエイスト・コネクションズ、「自然環境保全」では汚染状況の状況分析を行う米国のサーモフィッシャーサイエンティフィックなどの企業に投資しています。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性及び資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年7月31日 ～2020年11月11日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,527

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。通常の状態、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。環境産業は、環境への世界的な関心の高まりに加え、新たなテクノロジーの出現や政府および国際機関による政策的後押しなどによって長期的に大きく成長することが期待されています。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 7. 31～2020. 11. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	35円	0. 326%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10, 714円です。
(投 信 会 社)	(11)	(0. 100)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(24)	(0. 219)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 006)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	35	0. 328	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

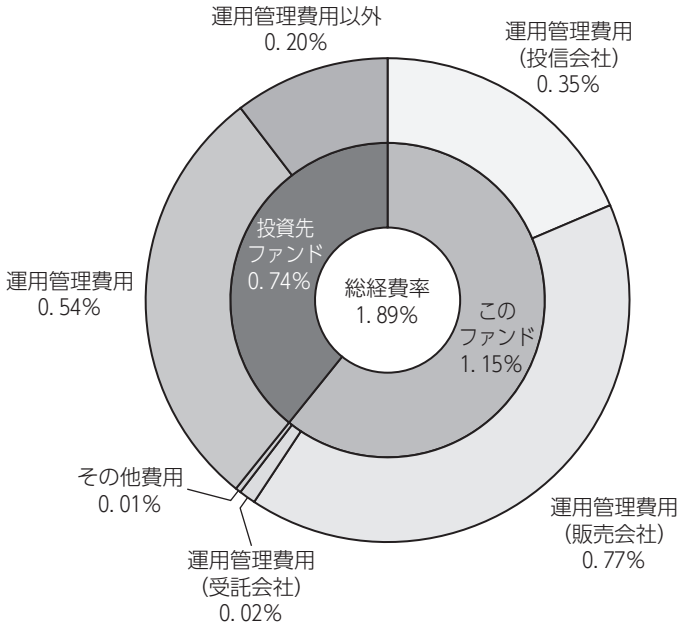
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.89%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.54%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注 1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。
(注 4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注 5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注 6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注 7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

クリーンテック株式ファンド（資産成長型）

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2020年7月31日から2020年11月11日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
国内	アクサIMクリーンテック関連株式ファンド （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	4,915,697.834	5,024,000	518,568.85	591,000

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年7月31日から2020年11月11日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
		千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	998	1,000	—	—

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
		千口	千円
国内投資信託受益証券 アクサIMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし） （適格機関投資家専用）	4,397,128.984	5,122,215	99.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千口 998	千円 999

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年11月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	5, 122, 215	97. 7
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	999	0. 0
コール・ローン等、その他	121, 213	2. 3
投資信託財産総額	5, 244, 428	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年11月11日現在

項目	当期末
(A) 資産	5,244,428,732円
コール・ローン等	121,213,279
投資信託受益証券（評価額）	5,122,215,553
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	999,900
(B) 負債	87,806,984
未払解約金	73,200,839
未払信託報酬	14,501,624
その他未払費用	104,521
(C) 純資産総額（A－B）	5,156,621,748
元本	4,473,328,604
次期繰越損益金	683,293,144
(D) 受益権総口数	4,473,328,604口
1万口当り基準価額（C／D）	11,527円

* 設定時における元本額は3,087,285,788円、当作成期間中における追加設定元本額は2,701,911,588円、同解約元本額は1,315,868,772円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,527円です。

■損益の状況

当期 自 2020年7月31日 至 2020年11月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 26,067円
受取利息	8,177
支払利息	△ 34,244
(B) 有価証券売買損益	573,562,191
売買益	684,676,695
売買損	△ 111,114,504
(C) 信託報酬等	△ 14,607,201
(D) 当期損益金 (A + B + C)	558,928,923
(E) 追加信託差損益金	124,364,221
(配当等相当額)	(△ 13,724)
(売買損益相当額)	(124,377,945)
(F) 合計 (D + E)	683,293,144
次期繰越損益金 (F)	683,293,144
追加信託差損益金	124,364,221
(配当等相当額)	(△ 13,724)
(売買損益相当額)	(124,377,945)
分配準備積立金	558,954,990
繰越損益金	△ 26,067

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	558,954,990
(c) 収益調整金	124,377,945
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	683,332,935
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	683,332,935
(h) 受益権総口数	4,473,328,604口

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（クリーンテック株式ファンド（資産成長型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2020年11月11日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年7月31日～2020年11月11日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2020年11月11日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第10期（決算日 2019年12月9日）

（作成対象期間 2018年12月11日～2019年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

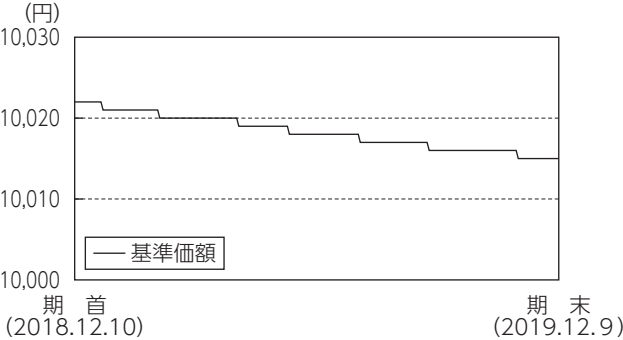
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 比 率
	騰 落 率		
	円	%	%
(期首)2018年12月10日	10,022	—	—
12月末	10,022	0.0	—
2019年1月末	10,021	△0.0	—
2月末	10,020	△0.0	—
3月末	10,020	△0.0	—
4月末	10,019	△0.0	—
5月末	10,018	△0.0	—
6月末	10,018	△0.0	—
7月末	10,017	△0.0	—
8月末	10,017	△0.0	—
9月末	10,016	△0.1	—
10月末	10,016	△0.1	—
11月末	10,015	△0.1	—
(期末)2019年12月9日	10,015	△0.1	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,022円 期末：10,015円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	1 (1)
合 計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

国 内	買 付 額 千円 250,003	売 付 額 千円 (250,000)
国債証券		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

当		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額 千円	銘 柄	金 額 千円
801 国庫短期証券 2019/3/18	250,003		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	103,888,808	100.0
投資信託財産総額	103,888,808	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	103,888,808,252円
コール・ローン等	103,888,808,252
(B) 負債	200,442,764
未払解約金	200,000,000
その他未払費用	442,764
(C) 純資産総額(A－B)	103,688,365,488
元本	103,532,314,258
次期繰越損益金	156,051,230
(D) 受益権総口数	103,532,314,258口
1口当り基準価額(C／D)	10,015円

* 期首における元本額は40,969,233,796円、当作成期間中における追加設定元本額は198,584,973,661円、同解約元本額は136,021,893,199円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－947,268円、ダイワ／ミレアセット・インド株式ファンド－インドの匠－29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジあり) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、U S短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－(為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)－ロボテック(年1回)－(為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 995,814円、iFreeレバレッジN A S D A Q 100 29,943,109円、米国4資産リスク分散ファンド(年2回決算型) 658,945円、ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ－インデックス3,526,781,327円、ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース－インデックス6,932,995,956円、ダイワ上場投信－T O P I Xレバレッジ(2倍) 指数1,154,855,756円、ダイワ上場投信－T O P I Xダブルインバース(－2倍) 指数1,136,478,065円、ダイワ上場投信－日経平均インバース－インデックス46,620,451,844円、ダイワ上場投信－T O P I Xインバース(－1倍) 指数10,870,537,799円、ダイワ上場投信－J P X日経400レバレッジ－インデックス413,400,603円、ダイワ上場投信－J P X日経400インバース－インデックス811,328,174円、ダイワ上場投信－J P X日経400ダブルインバース－インデックス401,731,588円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016－07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016－07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2017－06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2017－06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016－10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016－10 997円、先進国ターミナルリターン戦略ファンド(リスク抑制型/適格機関投資家専用) 6,289,387,976円、ダイワ日本株式ベア・ファンド(適格機関投資家専用) 10,596,789,950円、低リスク型アロケーションファンド(金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 179,433,743円、ダイワ日本国債15－20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ－S L T

リード－186,241,301円、ダイワ／モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド－成長の植苗(つちおと)－5,020,480円、ダイワ／ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ339,840,055円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ8,383,335円、低リスク型アロケーションファンド(適格機関投資家専用) 13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・リアル・コース(毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 494,581円、ダイワU S短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ／ミレアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) ブラジル・リアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)－ロボテック(年1回)－100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型) 99,771円、ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ／ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ 日本円・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ 豪ドル・コース(毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ ブラジル・リアル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ 米ドル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－通貨セレクト・コース(毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,015円です。

■損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 46,990,800円
受取利息	413,173
支払利息	△ 47,403,973
(B) その他費用	△ 10,190,474
(C) 当期損益金(A + B)	△ 57,181,274
(D) 前期繰越損益金	90,073,869
(E) 解約差損益金	△254,373,622
(F) 追加信託差損益金	377,532,257
(G) 合計(C + D + E + F)	156,051,230
次期繰越損益金(G)	156,051,230

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型株式投資信託／適格機関投資家私募	
信託期間	原則、無期限とします。	
運用方針	アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
ベビーファンドの運用方法	- 主として、マザーファンドの受益証券を通じて日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全と再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
マザーファンドの運用方法	- 主として、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全と再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - ポートフォリオの構築にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行うことを基本とします。 - 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、アクサ・インベストメント・マネージャー独自のESG基準に基づくスクリーニングによってユニバースを絞り込みます。 - その中からクリーンテック分野において長期的な成長が見込まれる企業群を選定します。 - さらにファンダメンタル・リサーチに基づき銘柄を絞り込み、バリュエーションや流動性、ポートフォリオ全体のリスクなどを勘案の上、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。 - 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。 - 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（繰越欠損補填後、評価損益を含む）等の全額とします。 ②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

アクサ IMクリーンテック 関連株式ファンド (為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

追加型株式投資信託／適格機関投資家私募

運用報告書（全体版）

第2期（決算日 2020年10月12日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、このたび第2期の決算を行いました。当ファンドは、アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンドの受益証券を通じて、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》

電話番号：03-5447-3160

受付時間：9：00～17：00（土日祭日を除く）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2020年 2 月 19 日	円 10,000	円 —		% —	% —	百万円 882
1 期 (2020年 4 月 13 日)	7,851	0		△21.5	90.7	1,041
2 期 (2020年 10 月 12 日)	11,449	0		45.8	98.4	6,987

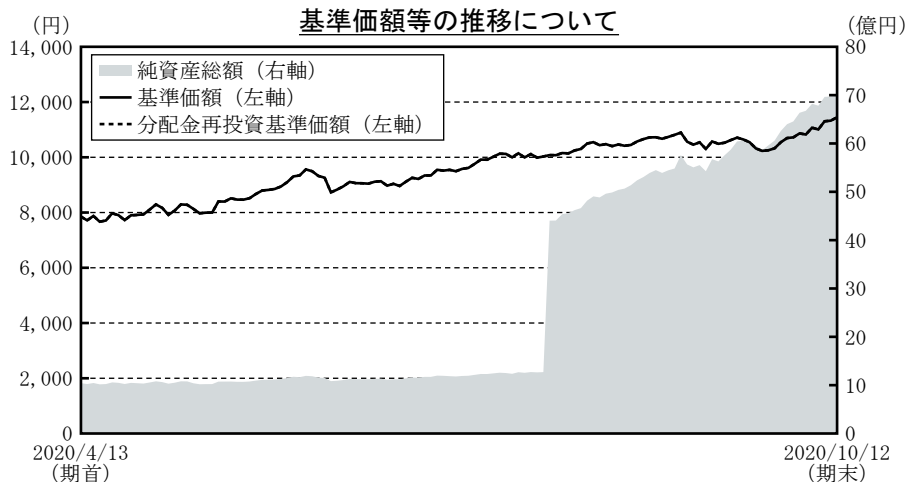
(注 1) 基準価額および分配金は 1 万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。
 (注 2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
 (注 3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目
 標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2020年 4 月 13 日	円 7,851	% —		% 90.7
4 月末	8,292	5.6		96.1
5 月末	8,819	12.3		97.1
6 月末	9,117	16.1		97.0
7 月末	9,986	27.2		96.1
8 月末	10,671	35.9		93.6
9 月末	10,696	36.2		94.0
(期 末) 2020年 10 月 12 日	11,449	45.8		98.4

(注 1) 基準価額は 1 万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は設定日比です。なお、当期は分配金はありません。
 (注 2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
 (注 3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目
 標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2020年4月14日～2020年10月12日）



期 首：7,851円

期 末：11,449円（既払分配金（税込み）：0円）

騰 落 率：45.8%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、北米や欧州の保有銘柄の株価が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。2月下旬から3月上旬にかけて、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、主要市場は大幅な下落を記録しましたが、各国中央銀行が利下げや量的緩和の拡大を行い市場を支えたことや、各国政府が大規模な経済政策を行ったこと等により、3月下旬以降市場は回復に向かいました。その後、経済活動が徐々に再開されたことや企業の四半期決算が概ね良好だったこと等から市場は堅調なパフォーマンスを続けました。9月に入り、新型コロナウイルス感染再拡大、各国における景気刺激策の縮小、米大統領選の不透明感などの懸念材料から下落したものの、期を通しては上昇しました。

自動車関連セクターでは、欧州および北米で自動車製造の回復傾向が続いており、年後半に向けても低い在庫水準、高いペントアップ需要を背景に各メーカーは概ね楽観的な見通しを立てています。電気自動車（EV）の販売は引き続き好調で、特に欧州では新車販売に占めるEVのシェアに加え、バッテリー需要も大幅に伸びています。自動車販売の回復は緩やかなペースになると見込まれますが、低価格帯のEV新モデル発売や充電設備の拡充によって、EVへのシフトは今後も継続すると確信しています。

スマート・エネルギー関連では、大企業がネットゼロ目標の実現に向けてエネルギーの効率化、再生可能エネルギーへの転換、それらを支えるインフラ整備などへの投資を強化しています。また、グリーン水素の実証プロジェクトへの関心も高まっており、世界的な脱炭素に向けたトレンドが加速していくものと思われます。

持続可能なエコシステム関連では、よりクリーンで持続可能な食のサプライチェーンへのシフトが進んでおり、関連企業は底堅い業績を示しています。

廃棄物処理関連では、先進国での経済活動再開に伴い商業廃棄物のリサイクル量が増加し始めていましたが、感染再拡大で一部の国や地域で制限措置が再び取られていることから、この傾向に変化が生じる可能性があります。また、使い捨てプラスチックやフードロス問題に対する注目も集まっており、循環経済へのシフトの重要性が叫ばれています。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は108円台から期末には105円台となり、ユーロ・円レートは期初の117円台から期末には124円台となりました。

米ドルは、F R B（米連邦準備制度理事会）が積極的な金融緩和を進め、ドル金利が低下し日米金利差が縮小したこと等からドル安となりました。ユーロはE Uの復興基金創設に対する期待などによりリスク回避姿勢が後退し、円安が進行しました。

【ポートフォリオについて】

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・クリーンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

○アクサ IM・クリーンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行っています。地域別では、米国が最も多く、次いでイギリス、大陸欧州などの国・地域に投資しています。

「地球温暖化対策」では米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では英国の水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では、カナダの廃棄物処理業者ウェイスト・コネクションズ、「自然環境保全」では公益事業会社向けにスマートメーター技術・サービスを提供する米国のアイトロンなどの企業に投資しています。

当期はオランダのスマート・エネルギー企業のアルフェン、イタリアの大手電力企業のエネル、米国の半導体企業のシリコン・ラボラトリーズや食品加工のダーリン・イングレディエンツを組み入れました。また、テスラについては株価が上昇を続けているため一部売却し利益を確定させました。

【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

分配原資の内訳
 (単位：円、1 万口当たり、税込み)

		第 2 期
		2020年 4 月14日～2020年10月12日
当期分配金 (対基準価額比率)		—
		— %
	当期の収益	—
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額		1,448

(注 1) 「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。
 (注 2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
 (注 3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1 万口当たりで小数点以下を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・クリーンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れる方針です。

○アクサ IM・クリーンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、環境への取り組みを支えるこれらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。こうした将来的な成長期待の高い環境関連株式に投資することによって、長期的に優れたリターンの獲得を目指します。

■1万口当たりの費用明細（2020年4月14日～2020年10月12日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	27円	0.286%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は9,561円です。
（投 信 会 社）	(26)	(0.274)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(0)	(0.001)	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.011)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売 買 委 託 手 数 料	31	0.322	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(31)	(0.322)	
そ の 他 費 用	10	0.103	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(2)	(0.023)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(8)	(0.080)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	68	0.710	

（注1）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（注4）売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

■売買及び取引の状況（2020年4月14日～2020年10月12日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド	4,794,312	4,976,000	108,863	98,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買比率（2020年4月14日～2020年10月12日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	5,283,816千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,584,100千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	2.04

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年4月14日～2020年10月12日）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2020年4月14日～2020年10月12日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2020年10月12日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド	1,320,382	6,005,831	6,981,779

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2020年10月12日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド	6,981,779	98.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	74,603	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	7,056,382	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建て資産（6,904,805千円）の投資信託財産総額（7,009,936千円）に対する比率は、98.5%です。

（注3）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル＝105.66円、1カナダドル＝80.44円、1香港ドル＝13.63円、1英ポンド＝137.63円、1スイスフラン＝116.02円、1デンマーククローネ＝16.77円、1ユーロ＝124.78円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2020年10月12日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	7,056,382,586円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	54,603,224
アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド(評価額)	6,981,779,362
未 収 入 金	20,000,000
(B) 負 債	68,676,210
未 払 解 約 金	59,999,999
未 払 信 託 報 酬	8,081,811
そ の 他 未 払 費 用	594,400
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	6,987,706,376
元 本	6,103,584,905
次 期 繰 越 損 益 金	884,121,471
(D) 受 益 権 総 口 数	6,103,584,905口
1万口当り基準価額(C／D)	11,449円

1. 期首元本額 1,326,139,243円
 期中追加設定元本額 5,090,259,887円
 期中一部解約元本額 312,814,225円
 2. 1口当たり純資産額 1.1449円

■損益の状況

当期（自 2020年4月14日 至 2020年10月12日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 7,872円
受 取 利 息	247
支 払 利 息	△ 8,119
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,041,267,672
売 買 益	1,073,074,726
売 買 損	△ 31,807,054
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,676,960
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,032,582,840
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 190,936,959
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	42,475,590
(配 当 等 相 当 額)	(6,604,579)
(売 買 損 益 相 当 額)	(35,871,011)
(G) 計 (D+E+F)	884,121,471
次 期 繰 越 損 益 金(G)	884,121,471
追 加 信 託 差 損 益 金	42,475,590
(配 当 等 相 当 額)	(10,405,419)
(売 買 損 益 相 当 額)	(32,070,171)
分 配 準 備 積 立 金	841,645,881

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）計算期間末における費用控除後の配当等収益（16,141,296円）、費用控除後の有価証券等損益額（824,435,369円）、信託約款に規定する収益調整金（42,475,590円）および分配準備積立金（1,069,216円）より分配対象収益は884,121,471円（10,000口当たり1,448.53円）ですが、当期に分配した金額はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
運用方法	- 主として、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全や再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - ポートフォリオの構築にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行うことを基本とします。 - 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、アクサ・インベストメント・マネージャーズ独自のESG基準に基づくスクリーニングによってユニバースを絞り込みます。 - その中からクリーンテック分野において長期的な成長が見込まれる企業群を選定します。 - さらにファンダメンタル・リサーチに基づき銘柄を絞り込み、バリュエーションや流動性、ポートフォリオ全体のリスクなどを勘案の上、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。 - 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。 - 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
株式組入制限	無制限

アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド

運用報告書

第1期（決算日：2020年4月13日）

（計算期間 2020年2月19日～2020年4月13日）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率		
（設 定 日） 2020年2月19日	円	%	%	百万円
	10,000	—	—	872
1期(2020年4月13日)	7,805	△22.0	91.7	1,030

（注1）基準価額は1万円当たり。

（注2）当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

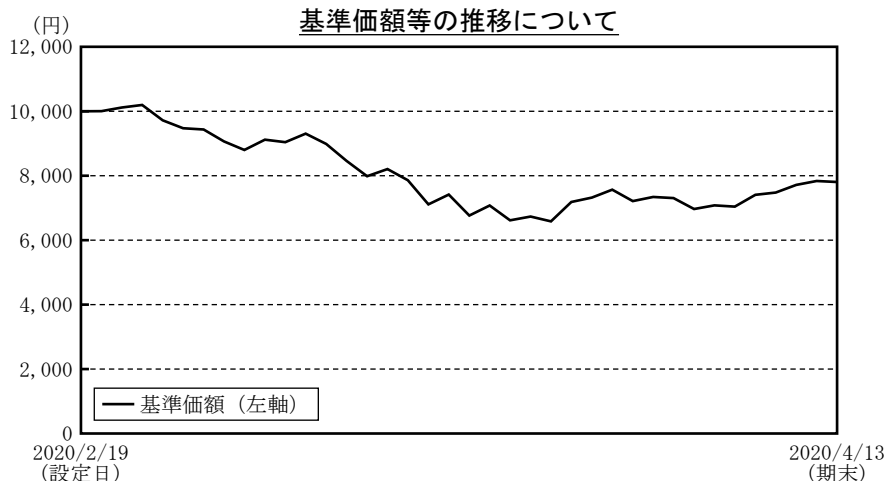
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率
		騰 落 率	
（設 定 日） 2020年2月19日	円	%	%
	10,000	—	—
2月末	9,064	△ 9.4	88.5
3月末	7,342	△26.6	89.5
（期 末） 2020年4月13日	7,805	△22.0	91.7

（注1）基準価額は1万円当たり。騰落率は設定日比です。

（注2）当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2020年2月19日～2020年4月13日）



【基準価額の主な変動要因】

当期は、北米や欧州をはじめ保有銘柄の株価が全般的に下落したことがマイナス寄与となり、基準価額は下落しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受け、主要市場は軒並み弱気相場入りしました。特に都市封鎖に直接影響を受けるセクターが大きく下落しました。また、負債比率の高い企業、中でも短期的な資金調達を必要とする企業も市場全体の下落よりも大きな打撃を受けました。

自動車セクターは自動車販売の急激な落ち込みに加え、部品調達のサプライチェーンへの懸念から大幅に下落しました。当ファンドでは電気自動車（EV）関連の銘柄を組み入れています。自動車全体の販売に比べるとEVの販売は底堅さを示しています。とはいえ、経済情勢が悪化すればEVも影響を免れることはできません。一方で、中国はEV購入補助金制度を2年延長を決定し、これによりEV普及の後押し効果が期待できます。自動車メーカーを支援する目的で、米国では排ガス規制の緩和が発表され、欧州でも規制の緩和が議論されていますが、北部欧州の主要自動車メーカーは計画通り目標を達成する姿勢を示しています。

スマートエネルギー分野では、十分な資金調達が可能な大規模再生可能エネルギー開発プロジェクトは市場の混乱の影響を比較的軽微にとどめており、また危機終焉後の景気刺激策でインフラ整備投資が含まれる可能性への期待感も見られます。小規模の住宅用再生可能エネルギー開発は大半が現在停止していますが、長期的には、クリーンエネルギーの供給やデータセンター向け水冷システムの効率化などデジタル化の加速に恩恵を受ける企業は有望な投資機会であると見ています。原油価格の急落によりエネルギー・セクターは大きく打撃を受けましたが、スマートエネルギー分野における技術革新は、原油価格が低水準にとどまる環境においても競争力があると見ています。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は109円台から期末には108円台となり、ユーロ・円レートは期初の118円台から期末には117円台となりました。

当期は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気の悪化懸念からリスク回避姿勢が高まり、安全資産と考えられている円に対する需要が強まり円高となりました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行いました。地域別では、米国が最も多く、次いでイギリス、大陸欧州などの国・地域に投資しています。

「地球温暖化対策」では米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では英国の水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では、カナダの廃棄物処理業者ウェイト・コネクションズ、「自然環境保全」では公益事業会社向けにスマートメーター技術・サービスを提供する米国のアイトロンなどの企業に投資しています。

また、米国の食品の冷蔵倉庫・物流サービスのリーディングカンパニー、アメリコールド・リアルティ・トラストや、アイルランドのキングスパン・グループも組み入れました。同社はグリーンビルディング向けの断熱材を手掛け、経営陣の質も高く、高い成長が期待できます。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【今後の運用方針】

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、環境への取り組みを支えるこれらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。こうした将来的な成長期待の高い環境関連株式に投資することによって、長期的に優れたリターンの獲得を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細（2020年 2 月19日～2020年 4 月13日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	13円 (13)	0.156% (0.156)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
そ の 他 費 用 (そ の 他)	1 (1)	0.018 (0.018)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合 計	14	0.174	

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。期中の平均基準価額は8,035円です。
 (注2) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売 買 及 び 取 引 の 状 況（2020年 2 月19日～2020年 4 月13日）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	日 本	千株 13.8	千円 23,206	千株 －	千円 －
	ア メ リ カ	百株 1,063.65 (△56.85)	千米ドル 6,312 (△154)	百株 －	千米ドル －
外 国	カ ナ ダ	23.07	千カナダドル 308	－	千カナダドル －
	香 港	2,010	千香港ドル 1,301	－	千香港ドル －
	イ ギ リ ス	323.47	千英ポンド 1,076	－	千英ポンド －
	ス イ ス	81.99	千スイスフラン 188	－	千スイスフラン －
	デ ン マ ー ク	25.75	千デンマーククローネ 1,632	－	千デンマーククローネ －
	メ キ シ コ	434	千メキシコペソ 1,873	－	千メキシコペソ －
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ア イ ル ラ ン ド	34.31	180	－	－
	オ ラ ン ダ	122.77	472	－	－
	フ ラ ン ス	31.92	298	－	－
国	ド イ ツ	120.46	414	－	－
	ス ペ イ ン	134.52	211	－	－
	フ ィ ン ラ ン ド	107.29	230	－	－

(注1) 金額は受け渡し代金。
 (注2) () 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2020年2月19日～2020年4月13日）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,179,419千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	827,462千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.42

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2020年2月19日～2020年4月13日）

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NEXTERA ENERGY INC	1.622	47,620	29,358	—	—	—	—
HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE	10.843	42,315	3,902				
ITRON INC	4.394	39,370	8,959				
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1.066	38,069	35,712				
HALMA PLC	12.307	36,725	2,984				
DANAHER CORP	2.119	36,479	17,215				
SCHNEIDER ELECTRIC SE	3.192	35,785	11,210				
XYLEM INC	3.76	35,004	9,309				
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	5.661	34,997	6,182				
TE CONNECTIVITY LTD	3.272	32,483	9,927				

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年2月19日～2020年4月13日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2020年2月19日～2020年4月13日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2020年4月13日現在）

(1) 国内株式

銘 柄	当 期 末	
	評 価 額	
	株 数	金 額
	千株	千円
電気機器（100.0%）		
パナソニック	12.5	9,926
堀場製作所	1.3	6,968
合 計	株 数 ・ 金 額	13.8 16,894
	銘 柄 数 < 比 率 >	2 <1.6%>

(注1) 銘柄欄の（ ）内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄		当 期 末			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		百株	千米ドル	千円	
ADVANCED ENERGY INDUSTRIES		17.09	88	9,547	半導体・半導体製造装置
APTIV PLC		26.85	167	18,083	自動車・自動車部品
TE CONNECTIVITY LTD		32.72	232	25,203	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALBEMARLE CORP		12.12	81	8,791	素材
AMERESCO INC-CL A		66.08	116	12,651	資本財
AMERICOLD REALTY TRUST		51.14	183	19,897	不動産
BALL CORP		32.51	227	24,608	素材
BEYOND MEAT INC		16.72	120	13,083	食品・飲料・タバコ
BORGWARNER INC		45.34	116	12,630	自動車・自動車部品
CREE INC		22.55	86	9,391	半導体・半導体製造装置
DANAHER CORP		21.19	308	33,421	ヘルスケア機器・サービス
DEERE & CO		13.66	199	21,547	資本財
ECOLAB INC		11.62	208	22,619	素材
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO		112.02	162	17,555	資本財
FIRST SOLAR INC		32.99	133	14,442	半導体・半導体製造装置
HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE		108.43	266	28,880	不動産
HERITAGE-CRYSTAL CLEAN INC		33.12	57	6,219	商業サービス・用品
HEXCEL CORP		22.78	80	8,732	資本財
ITRON INC		43.94	278	30,117	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NEXTERA ENERGY INC		16.22	397	43,058	公益事業
SPROUTS FARMERS MARKET INC		13.41	25	2,757	食品・生活必需品小売り
TPI COMPOSITES INC		86.47	141	15,357	資本財
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		56.61	273	29,611	半導体・半導体製造装置
TESLA, INC.		3.09	177	19,162	自動車・自動車部品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		10.66	338	36,617	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRIMBLE INC		59.87	206	22,329	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
XYLEM INC		37.6	260	28,217	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	1,006.8 27	4,938 —	534,540 <51.9%>	
(カナダ)			千カナダドル		
WASTE CONNECTIONS INC		23.07	282	21,875	商業サービス・用品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	23.07 1	282 —	21,875 <2.1%>	
(香港)			千香港ドル		
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD		1,910	861	12,025	商業サービス・用品
VITASOY INTL HOLDINGS LTD		100	272	3,804	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	2,010 2	1,133 —	15,829 <1.5%>	
(イギリス)			千英ポンド		
GENUS PLC		57.88	193	26,090	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HALMA PLC		123.07	242	32,681	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNILEVER PLC		44.76	184	24,882	家庭用品？パーソナル用品
CRODA INTERNATIONAL PLC		28.93	127	17,205	素材
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC		15.85	133	17,947	資本財
JOHNSON MATTHEY PLC		52.98	104	14,144	素材
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	323.47 6	986 —	132,952 <12.9%>	

アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	期末評価額		業種等
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス) ABB LTD	百株 81.99	千スイスフラン 144	千円 16,164	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	81.99 1	144 — <1.6%>	
(デンマーク) CHR HANSEN HOLDING A/S ORSTED A/S	13.49 12.26	千デンマーククローネ 690 802	10,931 12,712	素材 公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	25.75 2	1,492 — <2.3%>	
(メキシコ) ORBIA ADVANCE CORP SAB DE CV	434	千メキシコペソ 1,136	5,251	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	434 1	1,136 — <0.5%>	
(アイルランド) KINGSPAN GROUP PLC	34.31	千ユーロ 158	18,747	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	34.31 1	158 — <1.8%>	
(オランダ) ARCADIS NV KONINKLIJKE DSM NV CORBION NV	60.34 16.79 45.64	千ユーロ 94 180 125	11,197 21,356 14,844	資本財 素材 素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	122.77 3	400 — <4.6%>	
(フランス) SCHNEIDER ELECTRIC SE	31.92	千ユーロ 256	30,299	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	31.92 1	256 — <2.9%>	
(ドイツ) SIEMENS AG INFINEON TECHNOLOGIES AG SYMRIS AG	9.63 100.01 10.82	千ユーロ 78 162 95	9,264 19,199 11,279	資本財 半導体・半導体製造装置 素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	120.46 3	336 — <3.9%>	
(スペイン) SIEMENS GAMESA RENEWABLE ENERGY	134.52	千ユーロ 183	21,700	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	134.52 1	183 — <2.1%>	
(フィンランド) FORTUM OYJ	107.29	千ユーロ 166	19,680	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	107.29 1	166 — <1.9%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	551.27 10	1,501 — <17.2%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,456.35 50	927,826 — <90.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 小計欄の< >内は純資産総額に対する各通貨別評価額の比率。

(注3) 合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成
 (2020年4月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	944,720	91.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	85,879	8.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,030,600	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 期末における外貨建て資産（999,969千円）の投資信託財産総額（1,030,600千円）に対する比率は、97.0%です。
 (注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=108.23円、1カナダドル=77.55円、1香港ドル=13.96円、1英ポンド=134.80円、1スイスフラン=112.02円、1デンマーククローネ=15.84円、1メキシコペソ=4.62円、1ユーロ=118.27円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況
 ■損益の状況

(2020年4月13日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,030,600,631円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	84,790,145
株 式 (評価額)	944,720,738
未 収 配 当 金	1,089,748
(B) 負 債	3,486
そ の 他 未 払 費 用	3,486
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	1,030,597,145
元 本	1,320,382,615
次 期 繰 越 損 益 金	△ 289,785,470
(D) 受 益 権 総 口 数	1,320,382,615口
1万口当り基準価額 (C／D)	7,805円

1. 設定元本額
 期中追加設定元本額
 期中一部解約元本額
- 872,000,000円
 448,382,615円
 ー円
2. 1口当たりの純資産額
- 0.7805円
3. 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額
 アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
- 1,320,382,615円
 1,320,382,615円
- 期末元本合計

(2020年2月19日～2020年4月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,548,339円
受 取 配 当 金	2,543,156
受 取 利 息	12,967
支 払 利 息	△ 7,784
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△217,783,708
売 買 益	5,006,810
売 買 損	△222,790,518
(C) そ の 他 費 用	△ 167,486
(D) 当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	△215,402,855
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 74,382,615
(F) 計 (D＋E)	△289,785,470
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△289,785,470

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。